

A 知事が総合的に判断するものと捉えており、市として独自の取り組みを行うことは考えていない。

森林環境税と森林整備対策について

Q 今年度から森林環境税が1人年額1000円課税される。市役所でも森林整備を担当する森林対策課あるいは森林整備課を新設してはどうか。

A 現時点では農林課内で行えていることから、新設は考えていない。

スクールバスの利用による子供たちの体力の低下について

Q 毎日数キロ歩いて通学していた子供たちが歩かなくなることによる体力の低下についてはどうか。

A 教育活動全体で適切な運動量を確保していると捉えている。

中央公民館大ホール下の女子トイレの洋式化について

Q 現在8個の便器のうち半数の4個が洋式化されているが、洋式便器をもっと増やしてはどうか。

A スペースの問題、設置費用に対する稼働率といったことを考慮する



小林 誠 議員の質問

地震災害の備えは

Q 三条市の地震対策は、液状化も含めてどうか。

A 被害想定は、三条市耐震改修促進計画の中で公表している。防災、減災の情報発信に努める。

Q 地震版逃げどきマップのようなものが必要ではないか。

A 検討したい。

下田体育館の老朽化対策について

Q 令和元年から質問をしてきた。内部の一部は修繕されたが、外壁周りは全く手付かず。今後の修繕はどうか。

A 今年度は、建築物等の第12条点検がある。その結果を踏まえ、予算の範囲内で対応したい。

児童生徒の学校環境について

Q 学校プールの老朽化が著しい。対策をどう考えているのか。

A 基本的に施設設備の破損が小さいうちに補修を行い、現状のプール

と、増設は困難と捉えている。



竹山 嘉一 議員の質問

三条外環道整備の重要性について

Q 中心市街地の激しい渋滞を緩和するため、外環道構想(総延長約20キロメートル)を今まで提案してきた。このうち約18キロメートル(全体の約88%)は既存の道路であり、交差点改修や一部拡幅等で整備可能だ。一からの道路新設に比べれば圧倒的に安く、すぐ整備できる。外環道整備の優先順位はどの程度か。

A 外環的道路となる路線を重点施策とし、新保裏館線の整備と同様に優先的に進める。

背脂ラーメンとカレーラーメンでのグルメ誘客について

Q 両ラーメンは、全国的認知度が高く、観光客を呼び込む観光資源として育てる必要がある。ウェブサイトを設置し、市として広報活動、営業活動する必要があるのではないか。

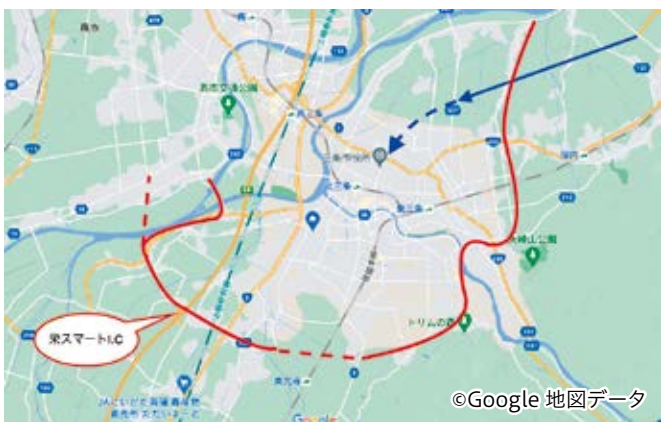
A 観光の付加価値を高めるためにもグルメ誘客は有効と捉えている。

飲食店組合等の関係者の意見を伺い、ウェブサイト設置の有無を判断したい。

続々続く商業施設の燕市出店について

Q 無印良品とドン・キホーテが今回県央に出店する際、なぜ三条市に出店しなかったと考えているか。

A 出店企業にとって魅力的な周辺環境がなければならぬと考えており、周辺の商圏人口や交通の利便性等を踏まえて出店企業が判断したと捉えている。



既存道路を活用した三条外環道構想(赤色線)

インターネットで市議会の様子を配信しています。



スマホかタブレットで
スキャン!



CHECK! 常任委員会 審査レポート

詳しく議案を
審査します!

資機材搬送車の更新により、災害時の機動性の向上を期待

総務文教常任委員会
野崎 久雄 委員長

議第9号

動産の取得について

Q 資機材搬送車の更新に際し、当該車両に決定した理由は何か。

A 当該車両は、アコーディオン式の脱着可能なほろが付いており、水害時の土のうの搬送、水難救助時の救助ボートの搬送、緊急消防援助隊派遣時の資機材の搬送など、災害に応じた資機材の載せ替えがしやすく、機動性の向上が期待できるためである。

Q 既存の車両は故障が危惧されるこのことだが、更新車両が納車さ



付託された全議案について、全員異議なく原案の通り決定すべきものとした。

議第10号

令和6年度 三条市一般会計補正予算

Q 能登半島地震に対する見舞金の総額はどのくらいか。

A 能登地方への見舞金は、珠洲市へのふるさと納税を代理で受け付けている分も含めて、現在1687万6816円である。

Q 三条市においても地震による被害があったが、三条市への支援もあったのか。

A 230万円ほどの見舞金が寄せられている。